

田町 タンクログネ ノリダシテ

沖ノマンナカデ クタバツタ

横町 ヨコチヨニ 火ガツイテ

真鍋 マツカ マルヤケダ

木田余 キンタマ ヤケドシテ

ババアガ タマゲテ水カケタ

殿里 トボケテ カケダシタ

ヤダラ谷田部へ婿ニイケ 三年タツタラ帰ッテコー

子どもらは、こんなうたをうたいながら、夕やけが水
辺を黄色にこがしたとしても、いつまで家に帰らうとはし
なかつた。

また、土浦には夜のことばがあつた。たとえ塩を
「なみのはな」、ランプの灯芯を「やせおとこ」といっ
た。遠い昔の話だ。

土浦市文化財調査委員 本堂 清
東 光 会 会 員

北筑波稜線林道

奥井登美子

四月十五日、雨が降りそらを曇り空にもかかわらず、
上曾峠に集つたメンバー六十数人「北筑波稜線林道反対」
などというプラカードもなければハチマキもない。子供
達も参加して家族ぐるみのハイキングといった雰囲気で
ある。土浦の自然を守る会の参加する行事というのが、
いつも、よくいえば家庭的和気あいあい……悪くい
えば子連れ狼のゾロゾロ……てなことになつてしまふ。
まあでも、これも、この会の特長の一つなのだから、そ
れでいいぢやないかと思う。デモとしての迫力にはいさ
さか欠けるけれど、のんびりとうぐいすの声などききな
がら、子供達と一緒に歩くなんていうのも、また楽しい。

参加者六十七名の内訳は、子供も含めて我が土浦の自
然を守る会 二十七名、日本野鳥の会 二名、武具池の

自然を守る会 二名、茨城県自然保護協議会 五名、自
然を守ろう若者連合 六名、東京杉並自然観察会 六名
土浦市公害課 二名、県関係者 六名、報道関係者 八
名、その他、前日、土浦市民会館での環境を守る土浦市